

全国共同利用化に向けた第9回生存圏シンポジウム  
「赤道大気レーダーによる電離圏研究とその広がり」

日時: 平成 17 年 3 月 17 日 13:00 ~ 17:30  
場所: 京都大学生存圏研究所 遠隔講義室 HS109

プログラム

- 13:00-13:10 主催者あいさつ
- 13:10-13:25 CPEA におけるプラズマバブル観測 - バブルの seeding は？  
小川忠彦、大塚雄一、服部 誠、塩川和夫(名大 STE 研)
- 13:25-13:40 2004 年 12 月 26 日のスマトラ島西方沖地震後の電離圏全電子数変動  
大塚 雄一、津川 卓也、小竹 論季、塩川 和夫、小川 忠彦 ( 名大 STE 研 )
- 13:40-14:10 Some aspects of ionospheric irregularities revealed by the EAR and Gadanki radar  
A. K. Patra (NMRF, India)
- 14:10-14:25 プラズマバブルの発生時刻と東西大規模構造  
横山 竜宏、多山 哲郎、山本 衛、深尾 昌一郎(京大 RISH)
- 14:25-14:40 イオノゾンデによるプラズマバブルの磁気共役観測  
斎藤 享(情報通信研究機構)
- 休憩 ---
- 14:55-15:15 低緯度熱圏・電離圏のロケット観測計画  
渡辺 重十(北海道大学)
- 15:15-15:35 プラズマバブルが電子航法に与える影響と対策  
星野尾 一明(電子航法研究所)
- 15:35-15:50 日本周辺におけるプラズマ・バブルの観測  
斎藤 昭則(京大理)
- 15:50-16:05 IGS-GPS 受信機網データを用いたプラズマ・バブルの出現特性  
西岡 未知、斎藤 昭則(京大理)
- 16:05-16:20 Ionospheric irregularities in the E layer as seen from CHAMP satellite  
M. Garcia、津田敏隆(京大 RISH)
- 16:20-16:35 An unusual new type of long lasting meteor echoes observed at VHF and HF  
C. Haldoupis (University of Crete)
- 16:35-17:30 総合討論  
コメント  
深尾 昌一郎 (京大 RISH)  
Roland T. Tsunoda (SRI International)

連絡先: 京都大学生存圏研究所 山本 衛  
電話 0774-38-3814  
E-mail: yamamoto@rish.kyoto-u.ac.jp